

オンラインで学ぶ

介護職と医療職の間で検討する 観察と記録の強化研修

オンライン開催
zoom

2026.2.25 水 18:00-20:00 定員20名



本研修では、「介護職と医療職」「観察・記録」について、講義と演習を用いて学び合うことができます。そして、今回の研修では、多職種連携に関する教育研究者として、ご活躍されている田中真佐江先生にご登壇いただきます。ぜひ、皆さまの仕事に役立つ内容です。一緒に学び合い、具体的に話し合ってみませんか。具体的な事例を紹介していただきながら、どのように多職種連携実践（IPW）・多職種連携教育（IPE）を展開していけばよいのかを、どなたでも学ぶことができます。

なぜこの研修が必要なの？

介護と医療の現場では、円滑な連携が欠かせません。この研修は、職種間の連携を深めることで、より質の高いケアを提供するために必要とされています。具体的には、観察・記録のスキルを向上させることで、各職種が連携しやすくなり、多職種連携（IPW）の実践と教育（IPE）を効果的に進めるための具体的な考え方や方法を学ぶことができます。

この研修で 学べる事



多職種連携の基礎知識

多職種連携（IPW）や多職種連携教育（IPE）の基本的な考え方を、具体的な事例を通して学ぶことができます。

「観察・記録」の重要性

介護職と医療職が互いに情報を共有するために不可欠な「観察・記録」のスキルを身につけることができます。

双方向の学び

講師や他の参加者との対話を通じて、共に考え、議論する機会があります。これにより、知識を深めるだけでなく、具体的な課題解決に向けたヒントを得ることができます。

講師

田中真佐江

天理大学 医療学部 看護学科 講師

講座費用：2,000円

申し込みはQRコードより



一般社団法人 愛知県介護福祉士会

名古屋市中区三の丸 1-7-2 桜華会館南館

TEL052-202-8260 FAX052-202-8280

○本研修についての連絡先

TEL 052-386-1886 ushida@academiccare.co.jp

その他の研修



Instagram

